

第2回 稲作レポート 農業体験と稲の花

2012
August

松島白菜の栽培



5月の田植えから早2ヶ月。今回は稲の花見と農業体験をしてきました。暑い日差しと戦いながら、午前中は農業体験。今回もJA仙台の『農の匠』、早川さんにご指導頂きながら、およそ250株の『松島白菜』の苗を植えてきました。まずは畑を耕し、雑草を抜いて、畝（うね）をつくり、肥料をまいて穴をあけていきます。苗をトレーから外す作業をする人、穴に水を入れる人、穴に薬をまく人、苗を植えていく人など、役割分担をしながら進めていきました。苗をトレーから外す作業はとても難しく、苗を壊さないように必死でした。さすが！早川さんは早くきれいに外していて、苗植え隊の助けになりました。苗は本葉2~3枚程度のもので、一つ一つ優しくそっと土をかけていきます。とても暑い日だったので、すぐ土が乾燥し



今回もお世話になりました！農の匠、早川さん。



苗を植える前に
たっぷりと水を
土に掛けています。



コツを覚えて苗植え隊の作業もスピードアップ！

てしまうので、水をたっぷりかけていました。松島白菜はハミングバードのおすすめパスタに使用したこともある品種です。今回植えた苗が立派に育ってくれて、美味しいパスタの材料になったら嬉しいですね。

稲の花はコレだ！



農作業が終わると、今度は早川さんから「稲の花」についてレクチャーしていただきました。私たちが植えてきた「つやひめ」は遅い時期に開花するそうなので、近くの「ひとめぼれ」の苗を見せて頂きました。みなさんは、稲の花を見たことがありますか？一体どんな花なのか気になりましたが、思っていた「花」という感じではなく、「おしべ」「めしべ」という感じでした。なかなか稲の花を見る機会が無いですし、3~4日で見られなくなってしまうそうなので、貴重な花見になったと思います。



炎天下の中、みんなで協力して植えた松島白菜。



早川さんのレクチャーで稲の花を観察！



稲の花はこの白くて細い毛のような部分。

美味しい野菜は愛情がたっぷり



お昼は交流会で宮城県産牛と早川さんが用意して下さった新鮮な野菜を頂きました。「つやひめ」で作ったおにぎりを片手に、バーベキュー。頂いた真っ赤なミディトマトはみずみずしくとても甘い味でした。これはハミングバードの冷製パスタでも使っているトマトだそうです。今回の農業体験や稲の花見に参加して農業に携わっている方々のお話を聞いていると、自然と触れ合うことが本当に大好きな人達が集まって、美味しいものを作り上げていると感じました。生産者と触れあう機会を持つことで、より一層食材についての安心・安全を考えたり、食材への愛着が深まったり、充実した一日になりました。ありがとうございます。次回は稲刈りでお会いしましょう！



おいしそうな真っ赤なトマト。冷製パスタに使用してるものと同じ品種。